

## 2000年〈世の動き〉

コンピューターの2000年問題「大きなトラブルの発生なし小渕首相表明」▶自、公、保新連立森内閣発足（4月）▶3月31日北海道有珠山噴火、6月26日伊豆諸島・三宅島噴火▶伊勢湾常滑沖に中部国際空港設置に認可（4月）▶シドニー五輪開幕、女子マラソンで高橋尚子さん金メダル（9月24日）▶ノーベル化学賞に高山市出身の白川英樹筑波大名誉教授受賞▶哀悼（海外）戦後の税制勧告カール・S・シャウブ（97）、（国内）6月16日、皇太后良子さま（97）、小渕恵三（62）前首相在職中に倒れ闘病、竹下 登（76）元首相、漫才師 ミヤコ蝶々（80）

### 平成12年度

#### （県木連、県木材業界の動き等）

- ◆岐阜県木材厚生年金基金の資産  
平成12年2月末の資産は約40億円
- ◆プレカット協議会の活動状況  
7月16日 「乾燥とプレカット」の研修会  
9月21日 「機械加工料金」の実務者会議等
- ◆理事会の開催  
4月24日 第98回（新役員選任ほか）  
5月30日 第99回（会長代行決定ほか）  
7月18日 第100回（新規加入組合承認）  
11月17日 第101回（中間決算その他）
- ◆正副会長会議の開催  
4月24日 県木連の定款の一部改正  
7月18日 地域住宅資材利用促進事業  
11月17日 平成12年度中間決算  
2月23日 平成12年度事業実施状況
- ◆5月30日 第40回通常総会
  - ・賛助会員規約の設置・木材登録規約と手数料規程改訂に関する定款の一部改正
  - ・新役員選出
- 会長 伊藤 勇氏（再）  
副会长 村瀬武夫氏、角田 悅氏、倉地鑽司氏、瀬上和雄氏の4名が新規就任
- 12年度の主要事業  
①木造住宅の建設促進 ②乾燥材の安定供給体制の整備 ③JAS制度改正への対応 等
- ◆5月30日 県木材産業政治連盟の講演会  
講師：芝浦工業大学建築学科  
教授 三井所清典 氏
- ◆県産直住宅協議会主体のPR事業  
2年目の【地域木造住宅普及促進事業】
  - ・住宅フェア出展（愛知住宅フェアほか）
  - ・新聞広告（中日、岐阜新聞ほか）
  - ・テレビ放映（夢情報ぎふ、スポット）
  - ・パンフレット作成（住宅の品確法等作成）  
(総事業費：15,600千円)
- ◆木材利用推進協議会セミナー（5月13日）  
【テーマ】中小の住宅生産者と性能表示  
講師：アルセッド建築研究所長 大倉靖彦氏
- 【テーマ】建築基準法と品確法が木造建築に及ぼす影響について  
講師：(株)榎戸材木店 代表取締役 榎戸正人氏
- ◆2月8、9日 新春講演会  
「JAS制度と改正廃掃法改正による対応」  
講師：明治大学教授 野口弘幸氏（廃掃法）  
講師：県木連副会長 戸田清佐氏（JAS）

#### （国林政の動き等）

- ◆国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（グリーン購入法）制定
- ◆林政審議会とりまとめ「新たな林政の展開について」林政改革プログラム公表
- ◆住宅の品質確保の促進等に関する法律が4月1日から施行  
ポイント
  - ①基本構造部分の10年保証
  - ②住宅性能表示制度
  - ③紛争処理機関の設置
- ◆製材などの農林物資の品質の改善等を目指したJAS法の改正、施行



10月27日 「森と木とのふれあいフェア」  
(県庁前中央公園)



9月29日 東濃桧展示即売会  
(株)東海木材相互市場

## 2001年〈世の動き〉

1月岐阜県知事に梶原 拓氏4選▶岐阜県立森林文化アカデミーの開学▶小泉純一郎内閣発足「聖域なき構造改革」「小泉旋風」(4月26日)▶完全失業率5.5%、株価1万円割れ、相次ぐ企業破綻…列島不況色強まる(3月~)▶商品購入やサービス契約のトラブルを防ぐ消費者契約法が4月スタート▶テレビ、エアコン、冷蔵庫、洗濯機の4品目を対象に家電リサイクル法が4月からスタート▶9月11日米世界貿易センタービルなど米中枢同時テロ発生、死者約3,000人▶皇太子妃雅子さま女子出産(12月)▶哀悼(海外)ジョージ・ハリソン元ビートルズのメンバー、(国内)国民的歌手 三波春夫(77)「お客様は神様です。」、蟹江ぎん(108)「きんさん ぎんさん」の妹、漫画家 横山隆一(92)

### 平成13年度

#### (県木連、県木材業界の動き等)

##### ◆東濃桧品質管理センターの活動

[東濃桧展示即売会] 4市場7回開催ほか  
JAS規格の改正に伴う研修会等の実施

##### ◆プレカット協議会の活動

[研修会] サプライチェンマネジメント関係  
講師:芝浦工大教諭 藤沢 好一氏ほか

##### ◆理事会開催

5月30日 第102回(総会事項承認)

7月17日 第103回(廃掃法、JAS等)  
(課題に関する県木材産業政治連盟講演会)  
11月26日 第104回(事業の進捗状況)

##### ◆5月30日 第41回通常総会

13年度の主要事業

- ①木造住宅の建設促進と公共施設の木造化
- ②乾燥材の生産と安定供給体制の確立
- ③新JAS制度への対応 等

##### ◆県木材利用推進協議会活動

11月17日[トップセミナー]

テーマ「変革迫られる木材業界の生きる道」  
講師:(財)日本住宅・木材技術センター  
研究開発部長 西村 勝美氏

「住宅ビックバンとこれからの木材産業」

講師:東京大学大学院教授 有馬 孝禮氏

##### ◆2月21日 木推協の[新春講演会]

テーマ「地球環境はどこへ行く?あなたの企  
業はどこへ行く?」

講師:環境ジャーナリスト 枝廣 淳子氏

##### ◆10月8日 「木の日」(今年で17回目)

##### ◆県産直住宅協議会活動

・県産直住宅協議会を県産直住宅協会に改称  
13年度の主要事業

##### ①あづまやコンクールの開催

10月27~28日 「農業祭」会場で実施

##### ②県直住宅PR事業の実施

「夢情報ぎふ」キャスター黒祐樹氏出演

##### ③品確法への対応

##### ◆第45回全国銘木展示大会

#### (国林政の動き等)

◆林業基本法が37年ぶりに改正「森林・林業基本法」として成立、森林法、林業経営基盤強化資金暫定措置法の改正

##### ◆森林・林業基本計画決定

##### ◆針葉樹の構造用材のJAS規格改正



第41回県木連通常総会 伊藤会長の賞状授与



第45回全国銘木展示大会  
(グランヴェール岐山)



あづまやコンクール

## 2002年〈世の動き〉

57回目の終戦記念日、サンフランシスコ講和条約発効から50年▶雪印食品 230品目の製造・販売自肅など商道徳なき闇時代▶10月15日北朝鮮拉致被害者5人が帰国▶5月 日本と韓国共催でW杯サッカー開幕(29カ国)▶住民基本台帳ネットワーク(8月5日から稼働)▶長寿日本世界一保つ、女84.93歳 男78.07歳▶哀悼(海外) 英女王エリザベス2世の母 エリザベス皇太后(101)、(国内) スポーツと芸術の宮さま高円宮憲仁(47)、「木枯し紋次郎」作家 笹沢佐保(71)、「王将」歌手 村田英雄(73)

### 平成14年度

#### (県木連、県木材業界の動き等)

##### ◆理事会開催

- 5月30日 第105回(総会事項承認等)
- 7月30日 第106回(人事、JAS等)
- 11月25日 第107回(中間決算等)

##### ◆5月30日 第42回通常総会

###### 14年度の主要事業

- ①組織の充実と情報化の推進  
インターネット「ぎふの木辞典の開設」
- ②木材の利用推進  
住宅フェアへの出展、パンフの配布等
- ③各種制度改正への対応  
廃棄物処理とダイオキシン類の対策

##### ◆木材産業政治連盟の講演会

- 講師:全国中小建築工事業団体連合会  
環境委員長 鈴木 由城氏  
テーマ:建設資材リサイクル法について

##### ◆県産直住宅協会の主要事業

- ①PR事業:本年度から3カ年計画で県直住宅のPRを新聞、パンフレット等でPR
- ②建設リサイクル法と廃棄物の適正処理対策
- ③ちきゅう住宅供給促進事業の推進

##### ◆木質バイオマスエネルギー利用促進事業

- 発電タービンを回して発電する施設を設置  
「東濃ひのき製品流通協同組合」が取り組み

##### ◆10月8日 「木の日」統一行動

##### ◆11月25日、3月17日 講演会の開催

- ・テーマ:「木造校舎は教育を支援する」  
講師:愛知教育大学教授 農学博士 橋田紘洋氏

- ・テーマ:「地球温暖化対策と森林の役割」  
講師:参議院議員 岐阜森林愛護隊長 植添 要一氏

##### ◆10月24日~25日 「東濃桧の里見学会」

- 関東、中部等の協同組合に案内し、(株)丸七ヒダ川ウッド、下呂総合木材市売(協)外3箇所を視察及び交流会を実施(30名出席)

##### ◆11月23日 「第41回農林水産祭」で(株)丸七ヒダ川ウッドが東濃桧のJAS製品を出品し(財)農林漁業振興会より表彰され「天皇杯」が下賜された。

##### ◆インターネット「ぎふの木辞典」の開設 岐阜県木材利用推進協議会のホームページを改修

#### (国林政の動き等)

- ◆地球温暖化対策推進大綱見直し、「京都議定書」を締結自然再生推進法制定

- ◆地球温暖化防止森林吸収源10カ年の策定

##### ◆5月30日 「建設資材リサイクル法」の施行

#### (県林政の動き等)

- ◆平成14年4月5日岐阜市東部及び各務原市で林野火災発生、被災面積410ha

- ◆農林商工部農林水産局林業振興室に名称変更、基盤整備部農山村整備局林政関係課3課に組織変更



第41回農林水産祭で「天皇杯」下賜  
「株丸七ヒダ川ウッド」



岐阜県から「県民栄誉賞」を受ける  
「株丸七ヒダ川ウッド」

## 2003年〈世の動き〉

2月1日スペースシャトル「コロンビア」が着陸直前に空中分解▶米軍は3月20日未明、バグダット近郊を空爆、イラク戦争始まる▶日本、イラク攻撃を支持、自衛隊派遣決定▶11月第43回衆院選民237名、第2次小泉内閣発足▶金融機関相次ぐ危機。「りそな、足利銀行」に公的資金投入▶おれおれ詐欺横行（お年寄りの現金被害多数）▶冷夏・米10年ぶり不作収穫は戦後最低▶哀悼（海外）米俳優 グレゴリ・ペック（87）、（国内）白井義男（80）日本人初のプロボクシング世界王者、漫才師 夢路いとし（78）

### 平成15年度

#### （県木連、県木材業界の動き等）

##### ◆理事会の開催

- 5月30日 第108回（新規会員の加入）
- 5月30日 第109回（会長等役員選任）
- 8月6日 第110回（会長職務代理順位）
- 12月3日 第111回（主要事業進捗事項）

##### ◆5月30日 第43回通常総会

###### 15年度の主要事業

- ①組織の充実と情報化の推進 ②木材利用の推進 ③木材の生産加工・流通体制の整備等「役員改選」

会長 濑上和雄氏（高山木材製材）  
副会長 高橋典男氏（いびがわランバーテック）  
“ 角田 悠氏（岐阜木材工業団地）  
“ 倉地鑽司氏（南ひだウッド）  
“ 丸山輝城氏（中津川木構造促進）  
“ 後藤直剛氏（後藤木材（株））  
“ 杉山計弘氏（（株）丸七ヒダ川ウッド）  
副会長兼専務理事 東方喜之氏（県木連事務局）  
理事 旗 政治氏（岐阜県銘木） 外41名  
監事 村山好胤氏（岐阜木造住宅センター）  
外1名

##### ◆9月現在 新JAS法に基づく認定工場

- ・Aタイプ3工場 ・Bタイプ25工場

##### ◆全木連と全森連共催「森と木のフェア」

6月14～15日 4社出展 [大阪ドーム]

21～22日 2社出展

[さいたまスーパーアリーナ]

##### ◆10月8日 「木の日統一行動」

##### ◆11月11～14日 東濃桧等のPR

ジャパンホームショー（東京・有明）に東濃桧品質管理センター外2社出展

##### ◆2月～3月 産直住宅フェア

住まいの総合展ぎふ外 4組合出展

ハウジング&リフォームあいち10組合出展

木造住宅フェア5組合出展

##### ◆「木質バイオマスエネルギー利用促進事業」

による「森の発電所」3月2日竣工式

実施主体：東濃ひのき製品流通協同組合

#### （国林政の動き等）

- ◆林業改善資金助成法改正（貸付資金の拡充）、緑資源機構設置

#### （森林法の動き等）

- ◆岐阜県「ぎふ山の日」（8月8日）の創設を宣言



森林と木のフェア（大阪ドーム）



3月2日 木質バイオマスの「森の発電所」竣工式  
(東濃ひのき製品流通センター)



「ジャパンホームショー」東濃桧品質管理センター

## 2004年〈世の動き〉

「新潟県中越地方での大地震」(10月23日M 6.8 死者40人)、「スマトラ沖地震津波」(12月M 9.0 死者6万人)、台風23号ほか計10個が上陸し全国各地で大きな被害(6月~10月)など今年の漢字は「災」に►アテネ五輪開幕(8月)日本の金メダルは東京五輪と並ぶ最多タイの16個►イラク特措法で自衛隊派遣(1月~)►参院選で自民退潮、民主躍進。与党は小泉首相の続投を確認►プロ野球界激震初のストライキを決行►哀悼(海外)ロナルド・レーガン(93)米元大統領、(国内)金田一晴彦(91)国語学者、鈴木善幸(93)元首相、作家水上勉(85)

### 平成16年度

#### (県木連、県木材業界の動き等)

##### ◆理事会の開催

- 5月26日 第112回(顧問等の選任その他)
- 9月13日 第113回(全木連交付金の扱い)
- 2月21日 第114回(定款の一部改正案)

##### ◆5月26日 第44回通常総会

###### 16年度の主要事業

- ①組織活動の充実と情報化の推進
- ②木材の利用推進
- ③木材の生産加工・流通体制の整備

###### 「役員の補欠選任」

役員出身母体の協同組合理事長交代により、本会理事4名の補欠選任(新理事:本村英治氏、加藤峰夫氏、桑原和雄氏、柳作男氏)

##### ◆9月9日 産直住宅セミナー(付知町)

テーマ:住宅づくりと住宅の品質・性能把握  
講師:(株)アルセッド建築研究所 大倉副所長  
テーマ:完成補償制度の仕組みと事例紹介  
講師:(財)住宅保証機構 亀山主任  
テーマ:地盤調査・瑕疵保証制度の仕組み  
講師:(社)全建連事務局 黒滝次長  
テーマ:三次元の住宅設計CADシステム  
講師:(株)アルファピア 練山副社長

##### ◆10月8日 「木の日」統一行動

##### ◆木造施設普及コンクール

牧田保育園に林野庁長官賞(上石津町)

##### ◆10月23日 森と木とのふれあいフェア

緑の募金 12,542円県緑化推進協へ寄贈

##### ◆11月8~12日 中国の住宅建設等視察

県内の素材、製材、建築や県議会議員等の総勢22名による「中国における木材需給・市場調査」の実施に県木連東方副会長同行

##### ◆建築総合展NAGOYA

かしもひのき建築(協)東濃ひのきと白川の家建築(協)、親和木材工業(株)が出演

##### ◆11月16~19日 東濃桧等のPR【ジャパンホームショー】(東京・有明)

東濃桧品質管理センター、親和木材工業(株)、笠原木材(株)、(株)中島工務店、岐阜県いちいプロジェクトによる東濃桧等のPR実施

##### ◆12月10日 小型廃棄物焼却炉の規制緩和

#### (国林政の動き等)

- ◆森林法改正(特定保安林制度の恒久化、普及指導職員の一元化等)
- ◆国有林野事業の組織機構再編(分局の廃止、森林環境保全ふれあいセンターの設置等)



5月26日 第44回県木連通常総会 濑上会長挨拶  
(県民ふれあい会館)



11月 「中国の住宅事情視察調査」 参加者22名



「ジャパンホームショー」

## 2005年〈世の動き〉

4期16年続いた岐阜県知事梶原 拓氏が退任し、代わって選挙で古田 肇氏が知事に就任▶兵庫県尼崎市のJR脱線事故で107人死亡（4月）▶郵政民営化法案の参院否決を受けた衆院選で自民党が圧勝、第3次小泉内閣発足▶愛知万博が開催され、2205万人入場、経済効果7兆7000億円▶マンション、ホテルの耐震強度偽装に揺れる▶中部空港開港（2月17日）▶哀悼（海外）ヨハネ・パウロ2世(84) 第264代ローマ法王、（国内）「おばちゃん」の映画評論家 小森和子(95)、建築家 丹下健三(91)、作家 丹羽文雄(100)

### 平成17年度

#### （県木連、県木材業界の動き等）

##### ◆理事会の開催

- 5月26日 第115回（木材等登録規約等）
- 12月2日 第116回（専務理事等の選任）
- 3月13日 第117回（手数料規程の改正）

##### ◆5月26日 第45回通常総会

- ・定款の一部改正（木材乾燥機導入に伴い本会の事業目的を追加したもの）
- ・役員補欠選任の件（（株）小林三之助商店社長に新規就任された住 武幸氏及び県木連事務局員から理事1名を選出し、日江井立安氏が新たに理事に就任）

##### ◆5月28日 日本木材青壮年団体連合会

「第50回全国会員岐阜県飛騨高山大会」

会場：高山市「高山グリーンホテル」

出席者：大会登録者数900名

###### ①「木材と住宅」ディスカッション

講師：小原二郎氏、青木宏之氏、松井郁夫氏

###### ②「木材と化学」ディスカッション

講師：有馬孝禮氏、速見亨氏、中島浩一郎氏

###### ③「木材と経営」ディスカッション

講師：宮沢俊輔、遠藤日雄氏、木脇義貴氏

実行委員長：山田貴敏日本木青連16年度会長

##### ◆10月6日 「第20回全建連岐阜大会」

(社)全国中小建築工事業団体連合会の創立20周年記念行事として下呂市（水明館）で参加者約500名が集まり開催される

講演：「住宅リフォーム事業経営のポイント」

講師：住宅リフォーム研究所長 石原孝司氏

##### ◆「木の日」の啓蒙活動（昭和58年木推協が発足してから22回目の運動）本年度10月中を「木づかい推進月間」として啓蒙強化

##### ◆東濃桧品質管理センターとプレカット協議会が合同で宮崎県都城市の木脇産業㈱等の視察研修（参加者15名）

##### ◆木材産業構造改革事業（木材乾燥施設貸付）会員組合等に貸付（平成17年度6基貸付）

##### ◆ジャパンホーム＆ビルディングショウ2005

—日本最大規模の住宅・建築関連の展示会—

・会場：東京都・県木連関係出展企業3社

##### ◆10月13日～15日 第35回建築総合展

・出展者：126社

・県木連関係出展企業4社

#### （国林政の動き等）

- ◆森林組合法改正（事業範囲の拡大等）
- ◆京都議定書発効  
京都議定書目標達成計画の策定
- ◆地球温暖化防止森林吸収源10ヶ年対策改訂
- ◆「木づかい運動」の展開
- ◆（県林政の動き等）
- ◆本府農林水産局、農山村整備局が林政部に改編



5月28日 日本木材青壮年団体連合会「第50回全国会員岐阜県大会」（高山市）



住まいの総合展ぎふ（岐阜産業会館）



県木連貸付事業「木材乾燥機」施設設置  
(各務原市須衛町 交告製材株)

## 2006年〈世の動き〉

証券市場をめぐるライブドア、村上ファンド摘発など不祥事続く（通年）▶トリノ五輪開幕。フィギュア女子フリーの荒川静香選手「金」イナバウアーは社会現象に▶5月21日下呂市萩原町 南飛騨健康増進センターで「第57回全国植樹祭」開催される▶阿部晋三政権誕生（9月）▶各地で寒波による雪害死53人、寒波の影響で灯油4週連続最高値、岐阜県18L缶1,405円（東海地方最高）▶哀悼（国内）元首相 橋本龍太郎（68）、前東京都知事、タレント 青島幸男（74）、「涙の連絡船」作曲家 市川昭介（73）、俳優 丹波哲郎（84）

### 平成18年度

#### （県木連、県木材業界の動き等）

- ◆ 4月1日 労災保険料の改訂  
木材・木製品製造業は1000分の18に引き下げ
- ◆ 理事会の開催
  - 5月30日 第118回（違法伐採に関する件）
  - 5月30日 第119回（会長等の役員の選任）
  - 7月25日 第120回（会長職務代理の決定）
  - 12月4日 第121回（主要事業の進捗状況）
- ◆ 正副会長会議（4回開催、1回記術省略）
  - 5月15日（第118回理事会の提出議案等）
  - 6月21日（副会長の会長職務代理順位決定）
  - 3月29日（協同組合法改正と県木連の対応）
- ◆ 5月30日 第46回通常総会  
18年度の主要事業
  - ①組織活動の充実と情報化の推進
  - ②木材の需要拡大 等
- [役員改選]  
会長 後藤直剛氏（岐阜木材工業団地）  
副会長 高橋典男氏（いびがわランバーテック）  
" 倉地鑽司氏（南ひだウッド）  
" 丸山輝城氏（中津川木構造促進）  
" 杉山計弘氏（東濃ひのき製品流通）  
" 遠藤一美氏（長良川素材生産）  
" 熊崎慎輔氏（高山木材製材）  
" 東方喜之氏（県木材協同組合連合会）  
専務理事 日江井立安氏（県木材協同組合連合会）  
理事 山田守也氏（株）中部木材総合センター  
以下理事37名記載割愛  
監事 箕政廣氏（岐阜県銘木）  
" 桑原善吉氏（雛屋林材（株））
- ◆ 5月21日「第57回全国植樹祭」  
天皇、皇后両陛下をお迎えし、下呂市萩原町四美の南飛騨健康増進センターをメイン会場として、県下4箇所のサテライト会場を結んだ行事が開催された  
参加者：11,000人（スタッフを含む）
- ◆ 6月27日 県木連顧問小林三之助氏ご逝去
- ◆ 10月8日「木の日統一行動」
- ◆ 11月11～15日「第50回全銘展ぎふ大会」  
目標を上回る7億円の売上
- ◆ 2月18日「住まいの総合展ぎふ2006」  
県木連6ブース、産直団体4ブース出展
- ◆ 東濃桧製品展示即売会県内外3会場で開催
- ◆ 12月4日 木材利用推進協議会の講演会  
テーマ：木と健康、そして教育と環境  
講師：影山木材（株） 会長 影山弥太郎氏

#### （国林政の動き等）

- ◆ 森林・林業基本計画策定
  - ◆ 簡素で効率的な政府を実現するための行政改革の推進に関する法律制定  
「国有林野事業の業務見直し」
  - ◆ 平成18年6月9日中小企業協同組合法、中小企業団体の組織に関する法律が成立
  - ◆ 住生活基本法制定
- #### （県林政の動き等）
- ◆ 「第57回全国植樹祭」
  - ◆ 「岐阜県森林づくり基本条例」施行  
「岐阜県森林づくり基本計画」策定



5月21日 「第57回全国植樹祭」（下呂市萩原町）



11月 「第50回全国銘木展示ぎふ大会」  
(岐阜県銘木協同組合)

## 2007年〈世の動き〉

難工事超え悲願の東海北陸道「飛騨トンネル」貫通▶1月「宮崎をどげんかせんといかん」タレントそのまんま東氏宮崎県知事に当選▶2月、年金記録5000万件の問題が発覚▶米サブプライムローン問題で、世界の金融・経済混乱▶原油価格高騰11月1バレル=100ドル、連動して11月ガソリン155円に▶参院選で自民党歴史的惨敗「ねじれ国会」に。9月阿部晋三首相が突然退任、福田康夫内閣発足▶8月猛暑に見舞われ多治見市で国内最高の40.9度に▶哀悼（海外）エリツィン（76）ロシア前大統領、旧ソ連解体を主導、伊の世界的テノール歌手ルチアーノ・パバロッティ（71）、（国内）55年体制最後の首相宮沢喜一（87）、「スーザン節」コメディアン植木等（80）、「神様、仏様…」元プロ野球選手で監督の稻尾和久（70）

### 平成19年度

#### （県木連、県木材業界の動き等）

##### ◆理事会の開催

- 5月11日（木材乾燥施設貸付先の決定）
- 11月30日（合法木材等供給事業者認定）
- 3月24日（岐阜県知事選挙候補者推薦）

##### ◆5月28日 第47回通常総会

- 19年度の主要事業
- ①組織活動の充実と情報化の推進
  - ②木材の需要拡大
  - ③木材の生産から流通加工の体制整備 等

##### ◆東濃桧品質管理センター活動

- 4月21日 高山市千島町飛弾・世界生活文化センターにおいて総会を開催
- ①東濃桧展示即売会への出展 ②製材等の研修会への参加 ③視察研修会の実施等を決定

##### ◆県プレカット協議会の活動

- 5月16日 江南市前野町の「つかさ」で総会を開催
- ①現地視察研修 ②木材利用推進 ③プレカット加工量の調査等
- ◆「合法木材等供給事業者」の認定  
木材の产地で適切な法律に基づいて適切な取扱がなされたことを消費者に知らせるため、県木連等が新しく認定する制度として、平成19年10月1日現在で事業体が認定された

##### ◆5月28日 県産直住宅協会の総会

- 19年度の主要事業
- ①広報普及活動：県補助事業を活用し各種媒体によりPR活動を展開する
  - ②品質の向上：産直住宅の品質、信頼性の確保講習会等の開催
  - ③価格維持：施主の要望に応える適正価格を維持するため県補助事業等の積極的取り組み

##### ◆10月8日 「木の日」統一行動

- 10月1日から31日を「木づかい推進月間」として木材利用の集中PR

##### ◆林災協 県内の「林業」では死傷者数（休業4日以上）はここ数年減少傾向であるが、死亡災害が毎年続いている状況である。このため、7月1日から7日までの間、「組織で進めるリスクの低減 今一度確認しよう安全職場」を統一スローガンに安全運動を実施

#### （国林政の動き等）

##### ◆建築基準法改正

- ◆美しい森林づくり推進国民運動の展開
- ◆長期優良住宅の促進に関する法律公布

#### （県林政の動き等）

- ◆岐阜県産材の合法性と流通履歴を証明する「岐阜証明材推進制度」創設
- ◆平成20年1月29日大手合板製造メーカーと県内の林業関係団体が協調し、中津川市内に合板工場立地の協定締結
- ◆「ぎふの木で家づくり支援事業」創設



19年10月「エコプロダクツ2007」



20年2月「住まいの総合展ぎふ2008」

（岐阜産業会館）

## 2008年〈世の動き〉

米国の証券大手リーマン・ブラザーズが破綻、国際金融市場に信用不安が拡大▶米国に端を発した金融危機は国内の自動車・電気等産業界を直撃、「派遣切り」「雇い止め」の動きが表面化▶福田康夫首相が退任し、第92代の麻生太郎内閣スタート▶米国大統領にオバマ氏（黒人初「47歳」）▶5月12日中国四川省でM 8.0の大地震が発生、死者約7万人、行方不明1万8,000人以上に▶ガソリン価格8月4日185円→11月7日原油価格の下落で141円に▶日本人4人「小林誠、益川敏英、下村脩、南部陽一郎」の各氏がノーベル賞▶哀悼（海外）インドネシアのスハルト元大統領(86)、米の映画俳優 チャールトン・ヘストン（83）（国内）「天才バカボン」漫画家 赤塚不二夫(72)、「北国の春」作曲家 遠藤 実(76)、ジャーナリスト 筑紫哲也(73)、俳優緒形 拳(71)

### 平成20年度

#### （県木連、県木材業界の動き等）

##### ◆理事会の開催

- 5月12日（20年度通常総会議案承認等）
- 7月28日（専務理事の選任、会員の加入）
- 12月8日（スギ横架材スパン表作成事業）

##### ◆5月30日 第48回通常総会

###### 20年度の主要事業

- ①組織活動の充実と情報化の推進
- ②木材の需要拡大
- ③木材の生産から流通加工体制の整備 等  
[役員の改選]

日江井立安理事の退任に伴い岩田隆昭氏が就任。定款改正による監事1人増員で岐阜県山林協会の中島 薫氏が就任

##### ◆住宅フェアへの出展

産直住宅や東濃桧をPRするため、8月～3月の間で「エコプロダクツ2008」等6箇所の住宅フェアへ12団体延べ22コマ出展した（来場者総数約40万人）

##### ◆東濃桧品質管理センターの展示即売会

5月から11月において、（株）東海木材相互市場等で東濃桧製材製品の展示即売会を3回実施した

##### ◆12月6日 産直住宅セミナー

場所：中津川市東美濃ふれあいセンター  
講師：全建連事務局長 黒滝 雅仁氏  
テーマ：建築業界を取り巻く環境と対応策

##### ◆林災協岐阜支部の活動

平成20年度を初年度とする「死亡労働災害ゼロ」を目指した「第11次労働災害防止計画」を策定し、労働者本人の安全と健康はもとより家族、事業場等の労働災害防止に努めるものとする

##### ◆東濃ヒノキ間伐材割りばし

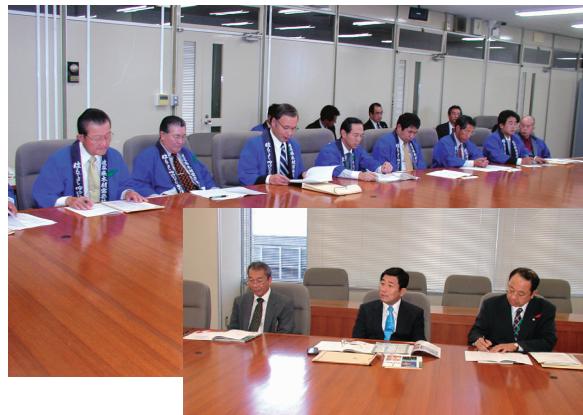
（協）岐阜県木造住宅センターが作った「東濃ヒノキ割りばし」が長良川温泉旅館（協）に加盟する7社の旅館で使用されることになり、5月2日長良河畔「十八楼」で旅館組合若女将の伊藤知子さんに引き渡された

##### ◆東濃桧品質管理センター視察研修

3月13～14日 山形県真室川町 （株）庄司製材所の羽柄材主体の経営状況視察研修

#### （国林政の動き等）

##### ◆住宅瑕疵担保履行法施行



「木の日」要望 古田知事への要望



「住まいの総合展ぎふ2008」



「ジャパンホームショー」

## 2009年〈世の動き〉

1月12日内閣不支持70%支持は19%に下落全国世論調査。給付金評価せず7割麻生離れ加速▶東海景気急速に「下降」派遣切りなどによる失業者が急増中、後継者不足が続いている農林水産業の求人ラッシュ！状態▶1月20日オバマ大統領（米国第44代大統領）黒人初めての大統領就任式▶岐阜県知事選で無所属現職の古田 肇氏（61歳）が再選1月26日▶自殺者08年も3万人超11年連続、不況広がり増加▶定額給付金外食を予定する人が28%、そのうち焼肉が1位▶女優 森光子さん（89歳）国民栄誉賞「放浪記2000回」で▶新型インフルエンザ感染拡大▶8月30日、衆議院選で民主党308名、自民党119名「麻生にが虫、鳩山にっこり」▶民主、社民、国民新党連立へ始動、鳩山内閣発足▶今年の漢字「新」新政権、新型インフルエンザ、裁判員制度などの新たな試み▶鳩山政府の予算編成一般会計92兆円台過去最大に▶哀悼（海外）マイケル・ジャクソン（50）米国歌手、（国内）俳優 森繁久弥（96）、日本画家 平山郁夫（79）、元財務相 中川昭一（56）、囲碁棋士九段 名誉棋聖 藤沢秀行（83）

### 平成21年度

#### （県木連、県木材業界の動き等）

- ◆ 5月29日 第49回県木連通常総会及び県木材産業政治連盟の総会同時開催
  - ・平成21年度事業計画、新役員の決定
  - ・役員の任期満了等に伴う新理事・監事
- 会長 後藤直剛氏（岐阜木材工業団地）
- 副会長 丸山輝城氏（中津川木構造促進）
- 〃 杉山計弘氏（東濃ひのき製品流通）
- 〃 遠藤一美氏（長良川素材生産）
- 〃 杉山永喜氏（下呂総合木材市売）
- 〃 浅野一行氏（浅野木材（株））
- 〃 中畠晃一氏（高山木材製材）
- 〃 東方喜之氏（木材協同組合連合会）
- 専務理事 岩田隆昭氏（木材協同組合連合会）
- 理事 山田守也氏  
((株)中部木材綜合センター)  
外35名 氏名等の記載は割愛
- 監事 旗 政廣氏（岐阜県銘木）  
外2名 氏名等の記載は割愛

- ◆全木連のJAS認定・格付業務は、平成21年2月末日をもって業務を終了し、3月1日から登録認定機関は「有限責任中間法人全国木材検査・研究協会」（全木検）の認定を受けた認定事業体以外は、JAS製材品の格付・表示は不可

- ◆ 5月25日 産直住宅協会総会の開催  
「岐阜県の新設住宅着工戸数は対前年比94.2パーセントと4年振りの減少。木造住宅建築は、101.1パーセントの増加となったが、産直住宅の建設戸数は減少傾向にあり、平成12年の最盛期に比較すると実に60パーセントとなっている」と大山会長が現況報告

- ◆第48回農林水産祭 農林水産大臣賞  
徹底した管理で高品質のJAS製品を生産
  - ・下呂市萩原町 有限会社 倉地製材所
  - ・出品財 産物（木材）

- ◆県木連、県森連では、東濃桧の柱材製品、丸太や原木について、地域団体商標の登録を申請していたが、平成22年2月に特許庁長官から商標「東濃桧」として商標登録証が交付され、模倣品の市場への流通防止とブランドイメージの失墜防止効果高まる

#### （国林政の動き等）

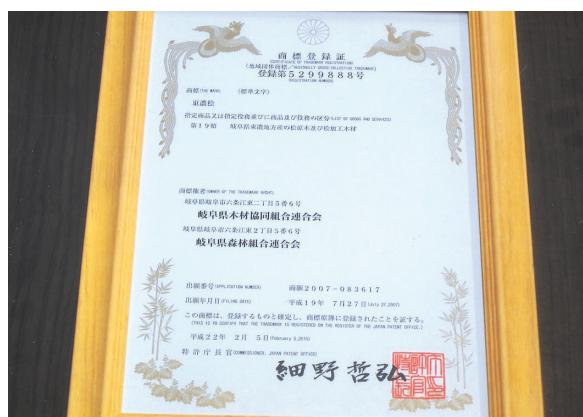
- ◆森林・林業再生プランの発表

- ・路網整備の徹底や人材育成
- ・国産材の加工流通構造の改革
  - ① 国産材住宅の推進
  - ② 公共施設等への木材利用の推進
  - ③ バイオマス利用の促進
  - ④ 新規需要の開拓

[コンクリート社会から木の社会へ]



5月29日 「第49回県木連通常総会」 後藤会長挨拶



東濃桧の「商標登録証」  
地域ブランド材として東濃桧の原木・製品について、県木連・県森連に対し特許庁長官名の商標登録証が交付された。